

令和6年度使用小学校教科用図書
に関する調査報告書

教科名 社 会

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	社会
----	----

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東書	2	社会 305 405 505 506 605 606	新編 新しい社会 3 新編 新しい社会 4 新編 新しい社会 5 上・下 新編 新しい社会 6 政治・国際編 歴史編	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決型の学習を意識した展開となっており、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の4項目が設定され、授業の流れがわかりやすい。 「まなびのポイント」やキャラクターのコーナー等で社会的な見方・考え方を働かせながら問題解決的学習ができる。 「まとめる」では学習内容をまとめるための過程が流れに沿って示されており、まとめる技能が身につけやすい。 「いかす」の学習過程において、多様なアウトプット型の学習活動を取り入れている。 「ひろげる」で多くの内容が盛り込まれており、発展的な学習につなげる視点が充実している。特に6年の歴史編では、過去と現在とのつながりを意識するのに効果的である。 社会的事象に関して各地域の特色を生かした例が挙げられており、児童にとって地域との関連付けがしやすく、多角的に事象をとらえやすくなっている。 見開きの定位置に全学年のべ250点以上のデジタルコンテンツを収載し、動画やワークシートなどの多様なコンテンツを活用できる。 3年「市のうつりかわり」では、17ページにわたって同じ東播磨の明石市をとりあげており、関心を持たせやすい。 イラストや写真がはっきりしていて見やすい。また写真や資料は意図がよくわかる厳選されたものであり、それが適度な量で掲載されている。 ユニバーサルデザインの観点から、図表やグラフなどは、色調の違いだけでなく、模様や形、線種などでも判別できるようにしている。 3年から6年までで全6冊の構成とし、重量負担にも配慮している。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
教 出	1 7	社会 307 407 507 607	小学社会 3 4 5 6	<ul style="list-style-type: none"> ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」の学習モデルが示され、見通しをもって進められる。 ・「問い」から展開されるため、児童の主体的な学びにつなげることができる。一方で、「この時間の問い」と示されていることにより、主体的に疑問をもつことが難しくなる。 ・「次につなげよう」のコーナーが1時間の最後に記されており、本時に出た新たな問いが次時につながるよう意識された構成になっている。 ・「まとめる」ページには表や関係図等の思考ツールが例示され、整理や表現がしやすい。 ・「社会科の見方や考え方」を例示したコーナーを特設し意識づけるとともに、その視点や方法を丁寧に示唆したキャラクターの吹き出しがたくさんある。 ・多くの単元で「学習問題をつくり、見通しをたてよう」という見開きページを設け、1単位時間の内容を丁寧に示している。 ・4年の地震／水害、水道／電気など、地域の実態に応じて選択できる要素が多い。 ・事象にかかわる人々の具体的な話が多く掲載されており、特色や事象同士の関連などが理解しやすい。 ・5年「領土問題」では、「北方領土や竹島は日本の領土である」という考えを基本としながら、他国の主張も示している。 ・3年「店で働く人と仕事」を1学期に終えてしまうのは、時数の関係から難しい。また、「スーパーマーケットの店内の様子」のイラストが見にくく、掲載の意図が伝わりにくい写真もある。 ・本文が意味内容に合わせて文字間を開いたり縮めたりしている。

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
日 文	1 1 6	社会 308 408 508 608	小学社会 3年 4年 5年 6年	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭では、小單元における問題解決的な社会科の学習の進め方が、図を用いてわかりやすく提示されている。 ・インデックスで身につける力を知ることができる。問題解決型の学習方法に加え、協働的な学びを重視した内容となっている。 ・社会的な見方・考え方では、「空間」「時間」「関係」の3つを項目として視点を示しており、社会的事象の見方・考え方を養おうとしている。 ・単元が「わたしの問題」→「学習問題」→「さらに考えたい問題」の順に展開しており、学習問題について話し合う中で出てきた新たな疑問からより深く考えたい問題を例示した「深め合い」活動も設定されている。単元の内容によっては、具体的な進め方を示しながら対話的な学びが実現できるようになっている。 ・「キーワード」の説明、イラストの記載、見開きでの資料掲載など、学習がスムーズに進む紙面になっている。 ・単元ごとにSDGsに関するページが設けられており、SDGsに対する関心を高めやすい。 ・デジタルならではの個別最適な学びができるように、8種類561素材の教科書デジタルコンテンツがある。教科書に掲載されている二次元コードを読み取ると、アプリケーション（すごろく・カード）や動画、ワークシートなどのコンテンツにアクセスできる。 ・二次元コードを読み取ると端末に適したアプリケーションが表示されるようになっている。 ・3年では2単元80ページ以上にわたって姫路市をとりあげており、同じ県内の地域であり興味を持ちやすい。 ・教科書本文のあとに、まとめの記載があり、学習内容を簡潔にまとめたり、要点を整理したりすることができるが、一方で、児童自ら課題を見つけたり気づいたりする学習活動を設定しづらい。 ・見開き1ページの文字数や情報量がやや多い。

(様式2)

教科用図書調査に関する報告書

社会	観点別評価		「◎」優れている	「○」標準的	「△」やや劣る
選定の観点	選定の視点		東書	教出	日文
学習指導要領との関連	1	学習指導要領に示されている社会科の目標達成に結び付く内容になっているか。	○	○	○
	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	◎	○	◎
	3	「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	○
	4	言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	○	◎	○
	5	学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、ICT機器や二次元コードから参照できるデジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	◎	◎	◎
	6	SDGs など、今日的課題が取り上げられ、児童が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	○	○	◎
内容	1	地域や我が国の地理的環境や歴史・伝統文化、現代社会の仕組みや働きに対する理解を深めるための工夫がなされているか。	○	○	◎
	2	地図や地球儀、統計や年表など様々な資料や調査活動を通して、情報を適切に調べ、まとめる技能が身につくような工夫がなされているか。	◎	◎	○
	3	社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えることができる工夫がなされているか。	◎	○	○
	4	社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を育む工夫がなされているか。	◎	○	◎
	5	社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うための工夫がなされているか。	◎	○	○
	6	多角的な思考や理解を通して、地域社会や我が国の国土や歴史に対する誇りや愛情、将来を担う社会の一員としての自覚を養うための工夫がなされているか。	○	○	○
	7	世界の国々の人々と、共に生きていくことの大切さについて自覚を育む工夫がなされているか。	○	○	○
構成・分量	1	内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	◎	○	○
	2	児童の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	◎	◎	◎
表記・表現	1	表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	◎	○	○
	2	文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○
	3	ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	◎	○	◎